



## 地域づくりの支え手入門講座 第3回 上田地域通貨「蚕都くらぶ・ま~ゆ」

蚕都くらぶ・ま~ゆは、今から20年前のNHK特集「エンデの遺言」の学習会で競争社会の中でのお金や時間の在り方に問いを持った上田市民の有志により始まった地域通貨の取組です。千葉大学の中国からの留学生とともに制作した「もうひとつの明日へ」をあらかじめ視聴し、当日はま~ゆ会員の皆さん8人によるリレートークをお聴きし、ブレイク会うルームを活用した、受講者と会員との交流を行いました。「本当の豊かさ」とは何か、改めて考える機会となりました。

受講者：48名（オンライン参加36人、サテライト会場4人、後日YouTube視聴8人）

### <研修内容>

○ブレイクアウトルーム「もうひとつの明日へ」を観て

○リレートーク「助け合い、つながる暮らしをつくる」

コーディネーター 安井啓子氏（ケセラ）

話題提供者

中島邦夫氏（ごんべえ）竹内秀夫氏（ヒデさん）

池田健太郎氏（けんちゃん）小林綾子氏（あやちゃん）

前田光俊氏（都々平）河野孝志氏（かっとまん）

高城一馬氏（つばめさん）

○振り返りと共有



### <受講者アンケートから>

- そもそも「ま~ゆ」とは何かが無知のところからであったため、映像の展開が徐々にその内容を開示していくものであったため、食い入るように視聴することができました。その後のブレイクアウトセッションでの相互の理解の共有の時間が用意されていることもさらに効果的であり、非常に有意義なプログラムが創られていました。（一般）
- 老若男女、皆が楽しそうに生き生きとしているのが素晴らしい。少子高齢・過疎・核家族化…殺伐とした世の中に、こんなに暖かくて和やかな世界があるとは…。（諸団体）
- ま~ゆさんのお話を聞かせて頂いていると一緒にいたいな~と強く思った。一人暮らしの人でも孤立しないと思いました。すばらしかったです。（社会福祉協議会）
- それぞれの方がやりたいこと、得意なことで地域の仲間とつながり実現させているお話や表情が輝いて見え、子どもさんや世代を越えた共同作業、交流の楽しそうな姿を拝見し、理想的な地域づくりを長年続けられている事に感銘を受けた。本来の伝統的な地域社会には、このような地域の強いつながりと共同の暮らしがあった事を皆さんの姿で想像し、豊かさや尊い価値を感じた。貴重な活動モデル（ま~ゆモデル）としてぜひ次世代に引き継いでほしい。（県職員）